



西尾市立鶴城中学校

鶴中四大文化を軸として、地域から学び、地域で活躍する生徒の育成

本校の生徒は、先輩が大切にしてきた「鶴中四大文化（挨拶・歌声・リサイクル・ボランティア）」を軸として、本校の伝統を受け継いでいくとともに、四大文化を更に発展させていこうとする気持ちを強くもっている。そこで、地域とのつながりを大切にしながら、地域から学び、地域で活躍する鶴中生の育成を目指す。

鶴中四大文化の継承・発展

1 生徒会・委員会主催の各種校内活動の充実を図る。

- ・生徒会執行部による「ステージ開放」、「あいさつ運動」、「アルミ缶・紙パックリサイクル」「ボランティア活動」の実施。
- ・学習委員会による、「挨拶・授業態度・挙手」を重点的に改善する「C I P (Class Improved Project)」の実施。
- ・美化委員会による真剣に集中して掃除に取り組むための取組「学年対抗！清掃週間競争」の実施。
- ・安全委員会による安全意識向上のための活動「超安全強化週間」の実施。
- ・歌声が響く学校に向けて、歌うことを楽しむ活動の充実。

2 校外に視野を広げた活動を実施する。

- ・校外にも挨拶の輪を広げるあいさつ運動。
- ・アルミ缶、紙パック回収活動の実施。

地域から学び、地域で活動する機会の充実

1 地域から学ぶ。地域で学ぶ。

- ・1年 達人に出会う会

さまざまな職業や社会の仕組みを見つめ、自分の将来についての考えを深めることを目的に、県内の施設、事業所等での体験活動（1日）を実施する。



< 達人に出会う会 >

- ・ 2 年 職場体験学習

「働くことの意義・尊さ・喜び」を感じ取ること、社会における人との関わり方を学ぶこと、進路選択に生かすことを目的に、市内外の 90 を超える事業所の協力を得て 3 日間実施する。



<職場体験学習>

- ・ 3 年 西尾市のために何ができるか

自分たちが住む西尾について、「環境」「国際理解」「情報産業」など、9つのテーマに分かれ、よりよい西尾市になるように追究活動や意見交流、KIRARA ロータリーによる出前授業等を行う。これらの活動を通して、西尾市が抱える問題や課題に関心をもち、「自分には何ができるか」を考え、積極的に行動できる人材を育成する。



<KIRARA ロータリー出前授業>

- ・ 特別支援学級 ヴェルサウォークでお買い物

校内で練習した経験をもとに、実際に買い物をしたり、電車に乗ったりする活動を通して、実生活に役立つ生きる力を培う。



<ヴェルサウォークでお買い物>

2 活動の場を地域に広げる。

- ・ 演奏交流会、定期演奏会での演奏発表。(吹奏楽部)
- ・ 地域の行事への参加。(茶道部・コーラス部)
- ・ 西尾市立図書館等での読み聞かせ活動、校区小学校の運動会のボランティア、地域の行事への参加。(ボランティア部)

保護者、地域の方が生徒の活動にふれる場の充実

- ・ 「T S (鶴中) 学校へ行こう (保護者の学校見学)」「制服リサイクルバザー」等を実施する。
- ・ P T A 実行委員、学校評議員、民生児童委員等に来校いただく機会を設け、学校の様子を知っていただく。
- ・ 体育大会や鶴中文化の創造などの学校行事を保護者や地域の代表の方に公開する。
- ・ 鶴中ブログ等を活用し、生徒の活動の様子を保護者や地域の方に伝える。

